

◇企業は面接で何を評価するのか？

今回は、企業が面接で何を評価するのか、企業側の視点を載せてみました。面接の評価ポイントは、「外面的要素」「内面的要素」「自社とのマッチング」の3つに大別できます。

「外面的要素」を決定するのは、身だしなみやマナー、話し方など。人は会ってから数秒で第一印象が決まると言われており、面接の重要なポイントと言えます。

「内面的要素」は、社会人として必要なコミュニケーション能力や協調性を持っているかということ。質問の答えやふるまいから判断されます。

外 観	髪型、服装等に清潔感があるか
態 度	入退室のマナー、面接中の姿勢、声の大きさ、ハキハキとした動作
表 情	顔の表情、元気さ、身ぶり・手ぶり等の動作で伝わる熱意
理 解 力	聞かれた質問の意味を理解する力があるか
論 理 性	具体的・論理的に話をする力があるか
人 物	一緒に働きたいと思える人物か(主体性、積極性、責任感、協調性等)
能 力	強み、長所、特技、経験、資格、得意なことなどがあるか
経 験	学生時代の経験・知識の豊富さ、それらによる成長の足跡
意 欲	働くことに対する希望・目的意識、自社を志望する熱意

◆そして、最後の評価ポイントは「自社とのマッチング」で、外面的要素・内面的要素を総合的に判断し、会社との適性度をはかります。

企業は、利益につながるから人を雇っています。そのため、「利益に貢献できる人材」を求めています。

企業に「それはどんな人材か」とたずねたら、知識や技能は別として、「自分で考え行動出来るタイプ」と答えるはずです！



問 ハローワーク岐阜八幡 ☎ 65 - 3108

資料出典：厚生労働省[高校生就職ガイダンス]より)

水 柱

郡上市消防本部



秋に流行する病気は？ 子どもや高齢者は要注意!!

厳しい暑さが続いた夏が終わると、過ごしやすい秋がやってきます。だからと言って油断してはいけません。秋には秋で流行する病気があります。特に季節の変わり目で体がまだ夏仕様のままであれば、秋の冷え込みに対応できず、思わぬ重病になることも…

秋に流行する病気とその特徴についてみていきましょう！
《インフルエンザ》

インフルエンザにかかれば、高熱や頭痛、関節痛などの症状が現れます。ワクチン接種が推奨されていますが、インフルエンザは年々進化し、少しずつ変わっていくので、油断せず体調を整えましょう。

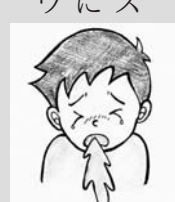


《胃腸炎》

胃腸炎を引き起こすのが、ノロウイルスとロタウイルスです。

ノロウイルスに感染した場合、嘔吐・下痢・腹痛等の症状

が現れます。
ロタウイルスは特に乳幼児に感染しやすいウイルスです。
どちらも感染力が強いため、嘔吐・下痢等の汚染物を処理する際には十分注意しましょう。



《食中毒》

夏に多いイメージのある食中毒ですが、実際には10月が最も多い時期となります。運動会、遠足など外で食事をする機会が増えること、夏バテを引きずって免疫力が低下することなどが原因のようです。

●秋に注意

秋は、気温・湿度が低下してくるため、ウイルスが活発に活動し始めます。先に紹介したウイルス性のものが多く、秋に流行するのはそのためです。
①低温・低湿度で感染することが特徴です。
②ヒトからヒトへ直接流行すること

感染を予防するために、適度な運動・バランスの良い食事に心掛け、手洗い・うがいを徹底しましょう。

問 郡上市消防本部
67・0119